

## 令和2年5月 下田市教育委員会臨時会 会議録

令和2年5月14日（木）14時00分下田市教育委員会臨時会を下田市立中央公民館2階大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

佐々木文夫	教育長
田中とし子	委員
西堀 政幸	委員
天野 美香	委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

糸賀 浩	学校教育課長
和泉多恵子	学校教育課 参事
土屋 仁	学校教育課 課長補佐
平川 博巳	学校教育課 課長補佐兼学校教育係長
内田 陽久	学校教育課 こども育成係長
原 隆史	学校教育課 主査
井出 涼子	学校教育課 主事

本会議録調製者は次のとおりである。

原 隆史	学校教育課 主査
------	----------

### 1 開会

14時00分教育長開会を宣す。

### 2 会議録署名人選出

会議録署名人に田中とし子委員を選出。

### 3 議事

(1) 議第16号 下田市立学校等の再開について

教育長 事務局より説明願います。

学校教育課長 ー 資料に基づき、概要説明 ー

教育長 ただ今の説明につきまして、何かご意見等いかがでしょうか。  
まずは小中学校について、何かご意見等がございましたらお願いします。

田中委員 約3か月間臨時休業をしていたことにより、学力をはじめとして保護者の皆様は非常

に心配されていると思います。子ども達は生活に乱れがあったり、また子ども達自身もストレスが溜まっていると思います。新聞などを見ていると夜泣き、脱毛等している子ども達もいると。また、よく不登校の子どもが夏休みなどの長期休暇の後に学校に行きたくないということがあります、そういった所も考慮されて、今回、2週間という期間を使い、3段階で学校を再開したいと説明をいただきました。しかし、確かに学校に慣れるといった部分は重要だと思えますが、この2週間という期間が本当に必要なのかどうか、今回の提案していただいた内容となった実情や経過等について、説明をお願いしてもよろしいでしょうか。

学校教育課  
参事

今回、学校再開の提案をするにあたり、臨時校長会を開催させていただき、協議を進めて参りました。5月18日から22日までの1週目についてですが、まずは学校に慣れることを第一とすると同時に、非常事態宣言が解除されたとしても新型コロナウイルス感染の不安もあるといったところも考慮し、分散登校とする対応とさせていただきます。既に5月11日から西伊豆町においては学校が再開されていますが、5%程度保護者の意向により欠席をしている子ども達がいるとのことで、そういった部分も分散登校、登校日とすることで配慮させていただきました。次に5月25日から29日までの2週目ですが、第2段階ということで午前中授業とさせていただく形とさせていただきます。学校給食は6月3日から開始されるということで、当初、この2週目は弁当対応で通常授業を行おうといった意見もありましたが、保護者の皆様のご負担といったところも考慮させていただき、最終的には午前中授業とさせていただきます。その後、3週目の6月1日から通常授業を行うという形で校長会において協議させていただきました。以上が提案に至る経過になります。

教育長

子ども達が抱えるストレス等を考慮させていただき、まずはリズムを作るところから、また生活様式も変わることからそういった部分を十分注意をしながら、今回、2週間という期間を設け、対応させていただきたいと考えております。

学力保障といった部分ですが、現在、授業時数、日数など、どれだけ不足するのか、具体的に何日間必要なのか、各校の教務主任の先生方をお願いしております。また、これまでですと学校ごとにそれぞれに違った教育課程の組み立て方をしていましたが、今年度については市内小学校、中学校ともなるべく揃える形での調整もお願いしております。未指導の部分については、現時点においては夏休み、冬休みを削り、その期間で補填し、なるべく翌年に繰り越さない形で対応していきたいと考えております。

田中委員

18日から22日について、分散登校することについては良いと思いますが、そういった中でも何か慣らしとしての授業を少し行うことができれば良いのかなと感じています。その期間の日数ももったいない思いがあります。

教育長

この1週目については、各学年2回登校日を設定しており、学活や体位測定等に充て、少しずつ慣らししていきたいと考えております。

天野委員 各学校とも学年別に登校日を設けるのでしょうか。

教育長 学校ごとで異なり、例えば地区ごとで対応したり、クラス人数が多い学校はクラスを分けて対応をするといった形で、各学校で登校の仕方が異なります。今回、学校再開の最終決定についてですが、5月15日の15時から下田市新型コロナウイルス対策本部会議の決定を受け、最終決定となります。本部会議終了後に各学校から保護者に対し、メール等で連絡をさせていただき流れを想定しております。

天野委員 私はこの分散登校は、非常に良く、子ども達のことを配慮していただいているなと思います。子ども達はメンタルの部分、また食欲などの低下、昼夜逆転をしている子どももいると聞いており、そういった中で少しずつ学校に登校し、慣れていくことは非常に良いのではないかと思います。

教育長 この2週間で子ども達が、元の形に戻れるかと言われると何とも言えず、確証はできませんが、そういった中でも3段階に分け、丁寧な形で対応をしていきたいと考えています。

天野委員 中学校3年生の子どもを持つ保護者の方から、学校側からプリントが配付されていますが、その宿題だけで受験は大丈夫なのだろうかという不安の声をいただきました。

教育長 西伊豆町は再開しましたが、小中学校合計で14名の子ども達が学校に来なかったと聞いております。保護者の方でも心配される方もおり、色々な意見がある中で、今回、3段階で学校を再開することが良いだろうということで、校長会として意見集約をさせていただきました。後は正直なところ、保護者判断に委ねたいと考える部分もあります。

学校教育課  
参事 学校が具体的にどのように分散登校を行うのかという部分については、各校から教育委員会に情報が届きますし、当然学校からも保護者の皆様に対し、細かい内容で15日夕方頃に連絡させていただき形となります。あくまでも登校日で、必ず学校に行かなければならないという日ではないので、仮に学校に来られなかった子どもについては、細かく学校から保護者へどういったことを行ったのかといった連絡をさせていただき予定です。

田中委員 学校を再開したけど、保護者判断で行かせたくないといった場合、学校側ではどういった対応となるのですか。

学校教育課  
参事 出席停止扱いとなり、欠席扱いにはなりません。インフルエンザ等の対応と同じになります。但し、学校側でも休むことについては、しっかりと状況を確認させていただいた上で出席停止扱いとさせていただきたいと考えております。

田中委員 今後、第2波が来た場合の対応はどうなるのでしょうか。

教育長           新型コロナウイルス感染者が発生した場合、2週間は臨時休業、下田市立学校全体として、同じ対応をしたいと考えています。

田中委員           現在は終息してきていますが、また第2波が来るなど、今後、休業と再開を繰り返しながら進んでいくのではないかと思います。そういった中でもなるべく学校は継続していくことも必要だと感じています。学年で差をつけるなど、色々な対応をしていく必要があると思いますし、保護者は本当に音を上げており、先生方からは何も連絡もなく、困惑していると聞いています。プリントの出し方にしても、教科書の教える内容をそのままプリントとして配付しているなど、もう少し保護者目線で考えていただきたいと思っています。どう教えたら良いのかわからないといった声も聞いています。

教育長           いずれにしましても、感染者が出た場合は、その都度対応せざるを得ないと思います。他にご意見等いかがでしょうか。

                  ないようであれば、小中学校に引き続き、幼保こども園、放課後児童クラブ関係で何かご意見等、ございますでしょうか。

田中委員           放課後児童クラブは、現在、どういった状況でしょうか。

こども育成  
係長           現在の状況としましては、下田小で61人中9人、稲生沢小で51人中9人、朝日小で23人中6人、浜崎小で13人中6人の方が利用されているという状況です。

教育長           事務局としましては、支援員の確保等の対応で色々と苦労している中で何とか対応をしている状況です。

田中委員           前回、浜崎小で放課後児童クラブの視察をさせていただきましたが、どうしても子どもの特性で人と人の距離が近づいてしまい、密接な状況となり、怖いという思いがあります。支援員さんにそういった部分についてもなるべく注意を払っていただくしかないのかなと感じています。

教育長           学校は休業要請をしながら、放課後児童クラブは開設するという矛盾の中で対応していかなければならないのは本当に苦しい部分だと感じています。密接な状況となってしまうことにつきましては、現実的には難しい部分もあり、極端な話、閉鎖しなければならないとも感じています。支援員さんには注意を払うようお願いしていきたいと思っています。

天野委員           新型コロナウイルスといった部分で、世の中も正直、神経質になっているところもあると思います。

西堀委員           利用するに当たっては、検温やマスク着用など、できることは対応しているといった形ではない部分もあると思います。

